

# 救急の現状

## 9月9日は、「救急の日」

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して皆様方の理解と認識を深めるていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に1982年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」（本年は9月7日～13日）としています。

町では、町民の皆さんが安全で安心してくださるまちを目指して、救急医療体制を整えています。

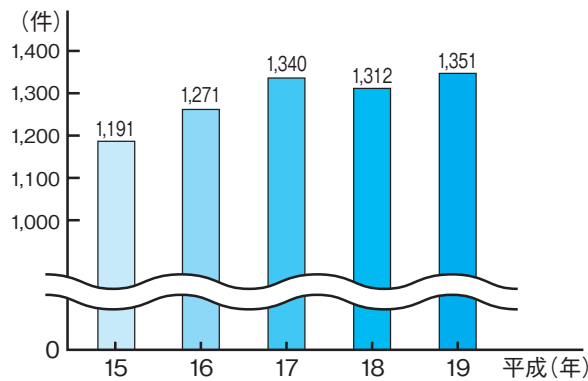
ここで、幸田町の救急状況を見てみましょう。



**町民27人に1人が利用！  
入院の必要のない「軽症者」の割合が増えています。**

救急搬送者のうち、「急病」が765人（約57%）と最も多く、10年前（377人）の約2倍となっています。続いて、「交通事故」が

### 事故別の傾向

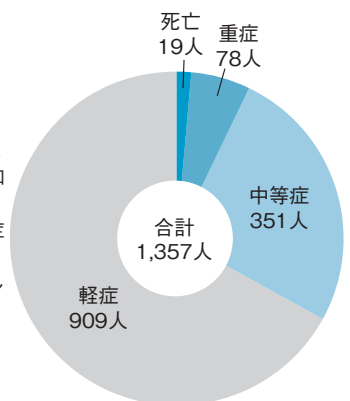


【グラフ1】救急出動件数の推移

平成19年度の救急車の出動件数は前年を39件上回る1,351件でした。【グラフ1】これは、町民27人に1人が要請していることになりました。1日あたりの出動件数は3.7回でした。グラフからも分かるように増加傾向にあります。

1日約3.7回  
出動件数2377件

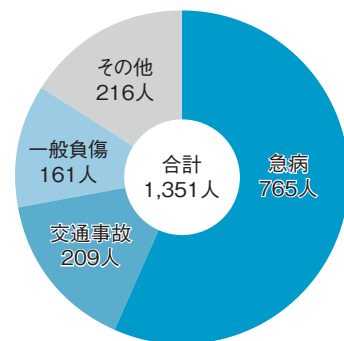
死亡：初診時に死亡を確認  
重症：3週間以上の入院加療  
中等症：入院を要するが重症に至らない  
軽症：入院加療を必要としない



【グラフ3】重症度別搬送人員（平成19年度）

救急搬送者は1,357人で、そのうち「軽症」は67%。昨年に比べ66人増えています。【グラフ3】

### 重症度別の傾向



【グラフ2】事故別救急搬送人員（平成19年度）

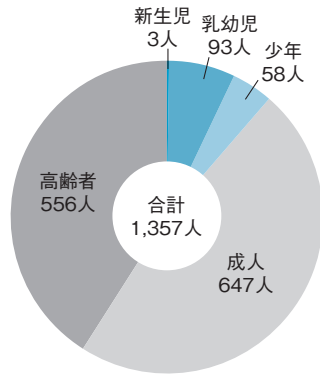
2,009人（約15%）で、「一般負傷（けが）」が1,611人（約11%）でした。【グラフ2】



	岡崎市	西尾市	蒲郡市	幡豆郡3町	幸田町
人口(人) H20.7.1 現在	376,102	108,819	81,471	60,408	37,112
救急(回)	13,581	3,210	1,835	1,942	1,351
千人あたりの 救急出動件数(回)	36.1	29.5	22.5	32.1	36.4



近隣の市町との救急出動件数の比較



【グラフ4】年齢別搬送人員 (平成19年度)

**年齢別の傾向**  
**「成人」「高齢者」の増加**  
 年齢別では、「少年」が昨年に比べ12人減りました。その反面、「成人」は60人、「高齢者」は17人増えました。  
 【グラフ4】

A 救急車の要請が重なったりして、現場に到着するのに時間がかかります。

**Q 以上のことから考えると、このまま救急出動が増え続けるとどのような影響がありますか？**

A 傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に行う行動をより充実させ、心肺機能が停止した傷病者に対して多くの救急資器材を必要とする高度な救命処置を行う場合や階段・通路などが狭いため傷病者の搬送が難しい場合など、救急隊員のみでは対応が困難な事態に備えるためです。

A 確かに、現場に到着してみると緊急性が低かったり、家族や自分の力で病院に行ったりすることができるとは思われる場合も多々あります。

**Q 救急車を呼ぶにはどのようなことにしたらよいのでしょうか？**

A 傷病者の低い救急車の利用が増えると、命のかかわる重症患者の対応に支障をきたすことも考えられます。ぜひとも、市民の皆さんには、救急車を本当に必要とする人のところへ1秒でも早く行き、1人でも多くの人の命を救うため、正しい救急車の利用の協力をお願いします。

A 確かに、現場に到着してみると緊急性が低かったり、家族や自分の力で病院に行ったりすることができるとは思われる場合も多々あります。

**Q 救急車が到着するまでにやっておいたらよいことは？**

A 確かに、現場に到着してみると緊急性が低かったり、家族や自分の力で病院に行ったりすることができるとは思われる場合も多々あります。

**Q よく救急車と消防車と一緒に走っているのを見かけますが、なぜでしょうか？**

A 消防署の電話がなつてから病院に到着するまでの時間は、約35分です。

**Q 救急搬送にかかる時間は？**

A 消防署の電話がなつてから現場に到着するまでの時間は、6分48秒です。

**Q 救急車が到着するまでの時間は？**

**Q 1分1秒を争う救急の現場では、深刻な問題なのは？**

⑦ 持病があればその病名、かかりつけの病院  
 ⑧ 以上を落ち着いて伝えてください。

# とっさの行動で救える命がある！

心肺蘇生法やAEDの操作方法を学んでみよう！



心臓発作による突然死は、日本では年間約5万人です。心臓発作による突然死の原因の約8割が『心室細動』という不整脈です。心臓の動きが再開するまでの時間が救命率に大きく影響します。1分1秒でも早く行動することが大切です。救命処置を学んでいれば、もしもの時に、その場に居合わせたあなたの心肺蘇生法で助かる命があるかもしれません。

## 皆さんは、AEDという言葉を知っていますか？

AEDとは、『自動体外式除細動器』のことで、突然の心停止の原因となる、重症不整脈に対し、心臓に電気ショックを与え、心臓が本来持っているリズムに回復させるために使用する機器の名称です。

平成16年7月から医療従事者ではない一般の人でも使用できるようになり、町の公共施設では、このAEDを次の箇所に設置しています。

AEDは操作方法を音声ガイドで教えてくれるので、簡単に使用することができますが、正しく使用して助かる命を助けるためには心肺蘇生法とあわせて講習を受けることが望ましいです。



## 設置場所一覧

幸田町役場、保健センター、消防署  
町民会館、町立図書館、町民プール  
町内各小中学校の校舎と体育館  
町内各保育園、上六栗子育て支援センター  
中央公民館、さくら会館  
勤労者体育センター  
老人福祉センター、身体障害者福祉センター

講習を受けたいと思ったら、いつでも下記までご連絡ください。

問合せ 消防署 ☎63-0119

### ①意識の確認



軽く肩をたたき「大丈夫ですか」と声をかける。返事がない場合は意識がないと判断する。

### ⑤心臓マッサージ



人口呼吸のあと、すぐに心臓マッサージを行う。1分間に100回の速さで、1、2、3と数え30回行う。

### ②119番通報



「誰か来て」と大声で協力者を求める。協力者は119番通報して救急車を呼び、AEDを持ってくる。

### ⑥AEDの使用



電源を入れ、機械の指示に従う。「電極パッドを張ってください。」「解析ボタンを押してください。」

### ③気道確保



あごを持ち上げ、頭を後ろにそらす。自分の顔を相手の口と鼻に近づけ、同時に胸の動きで息を確認する。

### ⑦AEDの使用2



「除細動が必要」と機械が判断したら、患者さんに触れていないことを確認し、除細動ボタンを押す。

### ④人工呼吸



呼吸をしていなければ、親指と人差し指で鼻をつまんでふさぎ、1秒かけてゆっくり息を吹き込む。これを2回続ける。

### ⑧心臓マッサージの再開



除細動を1回行ったら、すぐに心臓マッサージを30回、人口呼吸を2回繰り返す。



## 消防団に入ろう!

幸田町消防団は町の公的機関であり、郷土愛護の精神に基づき有志によって組織され、主として火災の警戒および鎮圧、その他の災害の防衛および被害の軽減等の消防活動に従事しています。特に大規模災害への対応、地域防災の中核、要としての対応、有事の際の住民保護への対応など、地域に根ざした活動を行う消防団は必要不可欠な存在です。しかしながら、現在消防団員の確保が難しく、大きな問題となっています。

「自らの地域は自りで守る」という郷土愛護の精神を持っているかたは、是非消防団へ入団してください。

### 主な消防団の行事

- 4月20日 新入団・幹部訓練
- 6月15日 消防団競練会
- 7月12日 愛知県消防操法大会
- 9月6日 幸田町総合防災訓練
- 10月5日 消防団観閲式
- 11月9日 消防団出動訓練
- 12月27日 年末夜警
- 12月28日 年末夜警
- 1月10日 幸田町消防出初式

消防団の3大行事は？

### ①消防団競練会

階梯、ポンプ車、小型ポンプ、合同の4つの部門に分かれて実践を想

定した操法の安全性・確実性・迅速性を各分団で競い合います。

### ②消防団観閲式

消防団の生命線でもある規律・節度を披露する。

### ③消防出初式

全国的に行われている年始の消防の行事です。

消防団員は、このほか、火災はもちろん、風水害(台風・集中豪雨等)の出動、行方不明者の捜索など町民の生命・財産を守るために活動しています。また近隣市町との交流も行っています。

消防団に入るのに躊躇していた団員が、年数を重ねることに消防魂に目覚め、退団時には組織人としての成長はもちろん、今では薄れてしまった地域とのつながりを深め、退団後も仲間内でバーベキュー大会を行うなど、幅広い人脈を築くことができます。



## 平成20年度幸田町消防団組織表

- 団長 稲吉豊
- 副団長 鈴木巨裕
- 第1分団第1部(長嶺・久保田・坂崎)
  - 第2部(大草・高力)
  - 分団長 三浦正臣
  - 副分団長 柴田将成
- 第2分団第1部(荻・芦谷・幸田・坂坂)
  - 第2部(鷺田・岩堀・新田・横落)
  - 分団長 鈴木真一郎
  - 副分団長 草次勇介
- 第3分団第1部(野場)
  - 第2部(永野・須美・六栗)
  - 分団長 手嶋大地
  - 副分団長 鳥居嘉孝
- 第4分団第1部(里・海谷・市場)
  - 第2部(上八栗・桐山・逆川)
  - 分団長 稲吉克仁
  - 副分団長 内藤政徳

## 地震にそなえて

災害は、いつどのような形で襲ってくるかわかりません。いざというときに慌てず冷静に行動できるように、災害に対する心構えを十分しておくことが大切です。

災害時の被害は、過去の訓練を生かすことや日常の防災対策を行うことで、かなり軽減することができます。

普段から次のことに心がけておき

ましょう。

- ・家具などを壁に固定する。
- ・消火器の使い方を知っておく。
- ・家の中に危険な箇所がないか点検する。
- ・避難場所を確認しておく。

・家族で、いざというときの話し合いをしておく。

大地震に備え、今年も防災訓練を実施します。皆さんの参加をお願いします。

## 平成20年度幸田町総合防災訓練

とき 9月6日(土) 午前8時30分〜正午

### ところ 防災広場

訓練には、地域住民のみならず、自主防災組織、消防団、ライフライン関係機関、その他防災関係機関が参加し、より実践的な災害対策訓練を実施します。

※訓練当日の会場周辺では、ヘリコプターの騒音や訓練車両のサイレンなどでご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。



問合せ 消防署 (☎63-0119)